

目黒会 令和 5 年度(2023 年度) 首都圏総支部役員会(第三回)議事録(配信用)

作成：2023 年 7 月 1 日

作成：竹田

1. 日時 2023 年 7 月 1 日(土)15:00～18:10

2. 場所 Zoom による Web 会議

3. 出席 敬称略、()内は欠席

総支部長 竹田 智彦

副総支部長 (水戸 和幸) 山崎 成 宮澤 信一郎 (細井 淳司)

会計担当 中里 明子

監査担当 渡辺 一夫 (小出 昌寿)

幹事 (篠原 力) 岩本 茂子 増田 悦夫 (西野 幸博) (來住 直人) 久間由利子

(渡辺 和典) 岡村 衡 (大島 成喜) (島崎 俊介)

顧問 今井 高介 傘 義冬

北部地区 山森 信生 (梅北 千広)

以上 出席者 12 名

4. 議題

1)総会準備(2) (竹田) [各議案の内容確認、今後の予定]

2)国内支部委員会への対応(竹田)

3)秋の交流会と北部地区分会総会について(山崎さん)

4)今後の予定

4. 1 総会準備(2) (竹田) [各議案の内容確認、今後の予定]

(1) 申し込み状況 (7/1 8 時現在)

・役員でまだ申し込んでいない方は急ぎ手続きをしてください。

・本部理事、各支部長で出席可能な方に出席をお願いする。：竹田

総会 現地 18 名 リモート 1 名 計 19 名

懇親会 会員 17 名

来賓 7 名 ※会費 5,000 円は頂く 計 24 名

田野 俊一 学長 ※ご挨拶

森 淳 目黒会長 ※ご挨拶 ほか

(2) 準備作業状況

【準備事項】

No.	準備項目	内容	期限	担当
1	会議システム確認	対面&ZOOM 使用。今回機材はレンタル予定。		
2	会場確保	総会 新 C303、 懇親会 ハルモニア	済み	竹田
3	開催案内文作成	・信書該非判定用のチラシ原稿は提出済 ・案内もしくは申し込みページの QR コードを入れる Web もしくは返信はがきで申し込み頂く旨記載。	4/26 済 5/15(月)	山崎
4	申し込みシステム整備	1)個人情報の取り扱いについて申し込みページに明記する。 2)支援金申請に必要な項目順+従来項目	6/7 済	水戸

No.	準備項目	内容	期限	担当
		3)登録住所に関するお願い		
5	総会案内 WebUP	ドラフト掲載 5/19、公開 5/25 同窓会ラウンジ掲載	6/14 済 7/3 予定	水戸 中里
6	案内メール配信依頼	1)文案作成 5/31、事務局に 6/5 依頼し 6/16(金)(6/16-23)に配信。首都圏(新潟県含む)のメールアドレス保有会員全員) 2)応募状況を見て、活動によく参加して下さる方へリマインドメールを入れる	6/13 依頼 6/19 配信 7/9(日)	竹田
7	返信はがき	①出欠確認(総会：対面/リモート、懇親会：対面のみ) ②首都圏総支部活動の今後の連絡方法について(E メール連絡希望、不要の記入) ※案内もしくは申し込みページの QR コードを入れる ③個人情報利用に関する確認	6/7 理事会決定で今回なし	竹田
8	申し込み締め切り	Web 申し込み期限	7/10(月)	
9	受付名簿整理	参加者名簿の整理	7/12(水)	久間
10	配布資料原稿	下記(3)項参照 担当：山崎、増田、岡村、中里、渡辺(一)	7/8(土)	竹田
11	資料読み合わせ	名簿整理、配信資料確認、テーマ整理・分科会準備	7/12(水) 19:00-	全員
12	会議招集メール配信	ZOOM 会議リンクをつけて出席登録者 <u>全員</u> にメール配信、 ①接続テスト案内、②現地参加案内・コロナ対応(検温・マスク・手指/機材消毒)、③ZOOM に入ったら名前、入学年/学科を入力を依頼 ④発言時以外はマイクミュートの徹底 を注記する。	7/13(木)	竹田
13	資料準備	・現地配布用資料のコピーは 7/ 15(土)12:00-ハルモニア ・封筒入れ	7/15(土)	全員
14	会場設営	7/16(日) 13:30 までランチ交流会で C303 使用中。その後 14:30-15:30 に配信機材、受付のセッティング		全員
15	ZOOM 接続テスト	接続テストとヘルプデスク 7/16_15:30-		久間
16	総会当日受付	①「受付」・「目黒会費納入」掲示 ※体温計、アルコール、ウェットティッシュは事務局より借用 ②名簿でチェック、名札を渡す、懇親会費集金、※名札、目黒会費領収書、懇親会費領収書、チェック用名簿準備 ③封筒入り配布資料(会議次第による) ④目黒会費納入受付(領収方法等事務局相談必要)	7/16(日)	増田 岩本 中里
17	写真撮影	・総会、懇親会、の集合写真 (岩本さん) ・総会リモート出席者スクリーンショット 竹田	7/16(日)	岩本 竹田
18	懇親会	①受付: 名簿でチェック、来賓と未受付の方へは名札、名簿を渡し懇親会費集金・領収書発行 ※来賓&未受付の方の名札、懇親会費領収書、参加者名簿、チェック用名簿、消毒液 ②会場設営、指示 ③懇親会次第掲示	7/16(日)	増田 岩本

No.	準備項目	内容	期限	担当
		④進行 山崎		
19	議事録、報告	議事録:作成 (渡辺)和 (増田) 報告書:作成 (山崎) ※議事録、報告の最終確認(竹田) Web 掲載 (水戸)	7/22(土)	

(3) 総会配布資料

=>以下を準備する。現地出席者用に 部(出席者数+αに調整)コピーし、目黒会封筒に入れる。

①②③は Web からパスワードで Download としたい、だめならメール添付か

- ①令和 5(2023)年目黒会首都圏総支部総会次第 山崎さん
- ②令和 5(2023)年目黒会首都圏総支部総会資料 とりまとめ 竹田
- ③令和 5(2023)年目黒会首都圏総支部総会出席者名簿 久間さん

【お願い】②令和 5(2023)年目黒会首都圏総支部総会資料 原稿作成について(メール添付の「5_首都圏総支部令和 5(2023)年総会議案書 rev0」参照)・・・全体のまとめは竹田が行いますが、誤字等の最終確認は岩本さん、増田さん、宮澤さんにご協力をお願い致します。

TO: 山崎さん、増田さん、岡村さん、中里さん、渡辺(一)さん

活動報告原稿は文体が過去形になることに注意して、参加者数など数字は残して簡潔にまとめて下さい。別メールで送付済の 5_首都圏総支部令和 5(2023)年総会議案書 rev0 の担当部分を差し替え、ファイル名の最後に・・・rev1_竹田 のように名前を付けて、竹田宛に送ってください。期限：7/8(土)

第1号議案： 令和 4(2022)年度活動報告、会計報告および監査報告

■活動報告(前文) 竹田

1. 2022年首都圏総支部総会(2022年7月23日(土)) 山崎さん
2. 首都圏総支部秋の交流会・北部地区分会総会(2022年11月5日(土)) 増田さん
3. 母校の桜を見る会(2023年4月1日(土)) 岡村さん
4. 役員会 竹田

■令和 4(2022)年度会計報告および監査報告 中里さん、渡辺(一)さん

第2号議案： 令和 5(2023)年度活動計画および予算

■基本方針、■活動計画 竹田

■予算計画 中里さん

第3号議案： 目黒会首都圏総支部規程の改定について 竹田、増田さんチェック

第4号議案： 役員および役割分担について 竹田

(4) 最終準備

- ①簡単なリハーサルと総会資料読み合わせ(7/12(水)19:00-ZOOMにて実施します。)
- ②資料の封筒入れ コピー&封筒入れ：7/15(土)12:00- 山崎さん、岩本さん 場所：リサーチ
竹田より連絡

(5) 令和 4(2022)年度決算、令和 5(2023)年度予算

別紙資料参照

2_2022年度会計報告資料

3_予算計画 2023年度(6月30作成) rev1=>役員会交通費見直し予定 中里さん

(参考 前回議事録)

・予算編成のポイント

以下の項目に留意して予算案を作成する。

1)総会、秋の交流会、母校の桜を見る会、対面開催の役員会にはオンラインのための機材レンタル費用を各活動ごとに計上。

[概算 カメラ 1000 円/日(1 台は持ち寄り)、スイッチャ 1000 円/日、5mHDMI ケーブル 500 円/日、マイクスピーカー2500 円/日、三脚は持ち寄り、1 活動あたり期間 3 日 15,000 円 3 件/年で 45,000 円]

2)講演等をされた方への謝礼は 1 万円を基本。演奏などのアトラクションへの謝礼は都度決定。

3)役員会・・・対面開催の時は交通費実費を支給。活動・会議がある月の Zoom 費用を計上

(6) 首都圏総支部規程の改定について

別紙 4_支部規程の改定案 230522rev1=>審議結果 rev2 参照

(7) 役員体制、役割分担

・任期は 2022 年度第 17 回総会から 2 年間なので今年(第 18 回)は中間年ですが、少なくとも首都圏総支部規程改定に伴う修正、確認を行い総会で確認する。

(小出さん=>顧問、 久間さん、岩本さん=>組織担当)

・宮澤さんより支部代表代議員として総会に出席困難との申し出があり、今年の総支部総会で支部代表代議員を山崎さんにする提案を行う。(任期は 2023 年 4 月 1 日からの残存で~2025 年 3 月 31 日)

No.	活動項目	概要	担当
1	首都圏総支部総会	7 月 16 日(日)16:00-16:30 (懇親会 17:00-19:00)	全役員 山崎(懇親会司会)
2	秋の交流会	11 月 3 日(金)祝で検討 予備 10/14(土)21(土)28(土)	山崎、宮澤、増田、渡辺和 大島、竹田
3	母校の桜を見る会	2024 年 3 月下旬~4 月上旬	岡村、西野、岩本、篠原 山崎、島崎
4	北部地区分会総会	11 月 3 日(金)祝で検討	山崎、宮澤、細井、増田 渡辺和
5	会計担当/監査担当		中里 / 渡辺一
6	顧問		今井、傘、小出(監査担当)
7	組織担当	動静把握、名簿の整理	久間、岩本
8	HP 担当	首都圏総支部 Web	水戸、中里
5	役員会	2023 年 4 月 1 日(土)、 5 月 6 日(土) 7 月 1 日(土)、 8 月 26 日(土) 10 月 28 日(土)、 11 月 25 日(土) 2024 年 1 月 20 日(土)、 2 月 17 日(土)	竹田 __は対面会議併用の日

4. 2 国内支部委員会への対応(竹田)

(1) 開催内容

国内支部委員会

開催日時：2023年7月15日（土曜日） 14：30～16：00

開催場所：電気通信大学 新C棟3階

議事内容：1. 2022年度活動結果及び2023年の活動方針（各支部5分×10支部）
2. 分会の在り方について

国内支部委員懇親交流会

開催日時：2023年7月15日（土曜日） 16：00～18：00

開催場所：大学会館3階「ハルモニア」（予定）

参加費：3,000円/人

内容：お国自慢の地酒大賞コンテスト

※地酒購入代金として最大4,000円を支給

(2) 総支部としての態度

・首都圏総支部として前回提出意見の要旨（2022年11月29日(火)提出）

1. 規程に関して議論する前提として、規程の開示について事務局での閲覧の他に、リモートでの閲覧を検討いたします。

2. 支部規程改訂の動機、目的、緊急性についての説明を求む

3. 各支部活動の現状と課題を踏まえ、支部活動を促進、支援する方向で改訂内容が提案されているのか、説明を求む。分会は支部に任せるくらいが良い。

1) 地域に正会員、活動のすそ野を広げるための分会設置時に正会員30名以上の条件を設けることは分会から支部に成長させるという流れを阻害することになる。

2) 支部支援金申請では統制上、地域でのダブリ、地域外在住者の申請がないようにしなければならないが、地域外の会員を支部会員、支部役員に含めるか否かは各支部に任せるべき。分会はもっと緩やかで良い。

3) 現行の支部規程から各支部の規程の逸脱の有無の実態を確認してから議論をすべき

4. 首都圏総支部、首都圏北部地区分会の活動への影響について

首都圏北部地区分会は参加者が多く期待できる調布や都心近郊での活動に地理的にも参加しにくい地域の会員の参加をねらって2017年に設立されており、分会活動のフレキシビリティを狭める改訂内容には反対

・新たな質問：今年目黒会方針には、国内支部活動の支援強化があることに関して以下2点を質問

1) 支援強化の具体的内容は何ですか？ 従来と比べて違っている所はありますか

2) 新規分会、支部 設立の為の責任部署はどこですか？ 以前は組織委員会でした

(参考 事前にメールで頂いたご意見)

Bさん：前回の国内支部規程改定案の第10条に「支部は、理事会の承認を得て分会を設置・変更・廃止することができる。」とありますが、理事会が干渉し過ぎではないかと思えます。「支部は、理事会の承認を得て分会を独立した支部へ昇格させることができる。」程度で良いのではないかと思えます。分会は新たな支部として生まれる胎児扱いで、支部と同じような考え方で活動するという条件の下で、支部の裁量で自由に泳がせるのがよいように思えます。設置や改廃まで、理事会が関与する必要はないように思えます。前回支

部委員会（23.1.28）の議事録における 2.項○質疑の森委員長の発言に「・・・分会は支部の中の活動と捉えている」とありますし。

C：分会の扱いは、Bさんと同じです。

私の時は、目黒会方針が支部の拡充であり組織委員会としても取り組んできました。当日、組織委員会副委員長と支部委員会の委員長も兼ねていた事もあり、将来の支部候補として、長野分会、南九州分会、山口分会を理事会承認の為提出しました。

今年目黒会方針には、国内支部活動の支援強化とありました。

- 1、支援強化の具体的内容は何ですか？ 従来と比べて違っている所はありますか？
- 2、新規分会、支部 設立の為の責任部署はどこですか？ 以前は組織委員会でした。

D： A：は中村委員長回答

■ 質問

「2022 年支部活動結果および 2023 年活動方針」の報告はどのようなスタイルで行うのでしょうか？ 各支部作成した文書データを本部へ送付のみで良いのか、あるいは各支部で必要部数を印刷して持参なのか？ また、当日はプロジェクタ使用しての発表なのか？ 出来れば、各支部報告データを事前に関係者に送付して欲しい。 ➡ 会議時間短縮のため

A： ・「2022 年支部活動結果および 2023 年活動方針」の報告について

今井様からご提案いただきました通り、会議開催日の 1 週間前（7 月 8 日）までに資料を PDF ファイルで支部委員（本 ML 宛）に配布し、当日はプロジェクターにて要点のみ 3 分程度で報告いただけますようお願いいたします。PC は私が持参いたします。

要望 1 テーマ 2 の「分会の在り方」について

前回支部委員会（1/28）で議論沸騰にて結論保留となりましたがその後本部にて何か検討した事実があればその内容を会議前に各支部長に連絡して欲しい。もし、何も検討しなければ本部方針は従来と変更無しと判断します。

A：本部では何も検討しておりませんので、委員会でご協議いただく予定です。

分会については、厳しい規定に縛られることなく自由度の高い運営がふさわしいのではないかと存じます。本件につきましても、ご意見のある方は事前にご意見をいただければ幸いです。

要望 2 会議テーマ追加依頼 ➡ 支部総会案内方法検討

今年の支部総会案内を 6 月下旬発行の同窓会誌添付が不可能となり支部会員全員の案内方法が無くなりました。（国内 3 支部のみ対象）4 年前まで首都圏総支部以外は各支部総会案内を本部事務局から各支部全会員宛に封書で発送していた。これが中止されたが、作成工数削減からはがき送付で良いので予算計上して今後再開して欲しい。

また、予算については「年末発行の同窓会誌の紙発行中止」としてオンライン発行が良い。たぶん、この方式ですと経費 500 万円以上削減可能かと思えます。どうしても紙発行したいのであれば B5 書式から新聞方式でも良い。ご存じかと思いますが支部役員ですら同窓会誌をほとんど読んでいない実情です。

A：先日の理事会でも議題となりましたが、現時点では、同窓会誌本文での案内は信書とみなされないようです。はがき送付を希望される場合は、2024 年度の支部委員会としての予算要求は可能ですので、下期支部委員会（日程未定）の開催前までに具体的な要求をいただければと思います。予算は理事会での審議事項となりますので、期待される効果、費用の妥当性、費用対効果などの明確化をお願いいたします。

また「同窓会誌」については広報委員会の担当となりますので、本委員会では扱いません。

要望 3 会議時間検討

会議時間が 1.5 時間しか予定されていない。次の予定が有るので延長不可なので、開始時間を早めて欲しい。(30 分前倒し) 特に各支部報告の 5 分は長いので 3 分位が良いのではないか。(事前に各支部データを送付)

A：各支部長のご都合や各地域のご事情も聞いておりますので、開始時間はそのまま支部報告を計 30 分とすることで協議の時間を 1 時間確保したいと思います。

4. 3 秋の交流会と北部地区分会総会について(山崎さん)

- ・日程 11/3(金)祝 で検討する。(7 月中に検討を進め、8/26(土)の役員会で計画を審議して案内を出せるようにする。9 月に案内、9 月末締め切り=>10 月初会場予約)
- ・場所 候補 千葉のサッポロビール工場
- ・担当

アイデア：①千葉のサッポロビール工場見学(案 11/3(金)祝)、②一泊で温泉旅行

5. 今後の予定 (竹田)

- | | | | |
|---------------------|-------------|-------------|-----------|
| (1) 総会準備最終確認 | 7 月 12 日(水) | 19:00-21:00 | オンライン |
| (2) 総会資料の作業 | 7 月 15 日(土) | 12:30- | リサーチ |
| (3) 2023 年度第 4 回役員会 | 8 月 26 日(土) | 15:00-17:00 | 終了後、有志懇親会 |
- ①総会の振り返り
 - ②秋の交流会と北部地区分会総会の企画
 - ③今後の予定

6. 写真撮影(今回は、Zoom 画面のスクリーン・ショット) ※傘さん、岡村さん途中参加



以上